

<h1>SDT</h1>	<h2>制振工学研究会通信</h2> <p>SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS</p> <p>2013年4月号</p>	<p>2013年 4月 1日発行 編集 集：会報編集委員会 編集責任者：小白井 敏明 担当者：山口 道征 URL http://www.sdt-jp.com E-Mail:info@sdt-jp.com</p>
--------------	--	---

◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL:yamagu@pc.highway.ne.jp

◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
-	-	-	-

◇分科会・WG・委員会の予定

開催日時	開催地・会場	名 称
13. 4. 17 13:00~17:00	B&Kジャパン2F. C&D会議室	計測・評価技術分科会、粘弾性特性比較検討WG
13. 4. 18 13:00~15:00	工学院大・新宿校舎A-1711室	会報編集委員会・ホームページWG、会報編集委員会
13. 4. 18 15:00~17:00	工学院大・新宿校舎A-1711室	役員会

◇会員消息 (2013年 4月 1日現在)

○会員数		○退会者
法人会員	30 社	-
個人会員	52 人	1人
学生会員	2 人	-

◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
13. 4. 23	オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区)	2013年春季研究発表会	日本騒音制御工学会 http://www.ince-j.or.jp/02/page/02_a.html

◇技術情報

会員外企業紹介

非線形領域の解明に向けて アイ・ティー・エス・ジャパン株式会社

ゴム、エラストマー、樹脂など広範な高分子材料物性はおおよそ定量化されていますが、実際の製品挙動とこれら材料物性に極めて高い整合性が得られない事例が多々ございます。制振・免震・吸音などが求められるゴム・エラストマーなどでは特に材料物性と製品特性との乖離が大きいケースも見られます。製品特性の評価に最適な「ダブルドライブ」動的粘弾性装置を紹介します。

・GABO ダブルドライブ動的粘弾性装置 EPLEXOR シリーズ

動的粘弾性装置の専門メーカーであるドイツ GABO 独自の設計ダブルドライブは独立した2つのモーターを同時に使用し、これまでに無い荷重性能と高精度を両立します。荷重センサーを交換式とすることで、高荷重から薄膜フィルム、ファイバーなど高精度が必要な測定まで幅広く対応します。また、荷重センサーは共振による影響をなくするためノイズを除去する特殊センサーとの組み合わせで精度を飛躍的に高めます。



EPLEXOR500N・湿度制御オプション

ダブルドライブは高ひずみを与えるのに適した構造のため、実測でしか得られない非線形領域の材料物性を解明します。

(次ページに続く)

EPLEXOR 特長：

- ・マスターカーブによるアコースティックレンジでの吸音性評価
- ・ブレーキパッド鳴き特性の評価
- ・フローティング構造とノイズ除去センサーによる共振対策
- ・任意の波形作成オプション
- ・粘着性を調べるタッキネス測定（オプション）
- ・リサージュによる非線形特性の解析

お問い合わせ先： アイ・ティー・エス・ジャパン株式会社
〒274-0812 千葉県船橋市三咲 7-22-7 TEL: 047-449-2961 FAX : 047-449-2926
<http://www.GABO-i.com> e-mail: info@itsjp.co.jp

事務窓口	〒101-0061 東京都中央区銀座 2-10-18 社団法人 日本合成樹脂技術協会
	Tel. 03-3542-0261 Fax. 03-3543-0619
	URL http://www.sdt-jp.com E-Mail: info@sdt-jp.com